

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 三井金属鉱業株式会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒141-8584 東京都品川区大崎一丁目11番1号
----	---------------------------	----	--

本票作成	部署名：環境安全課
------	-----------

主たる業種	分類コード	32	業種名：その他の製造業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	磁性鉄粉の製造、生産量：5,500t/年、従業員数：45人
-------	-------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	日比製煉所	岡山県玉野市日比6-1-1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 27)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	10,140 t CO ₂	7,988 t CO ₂	9,750 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27)年度排出量
	①	日比製煉所	7,988 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 27 年度 (3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(27)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 0.5 %	6.3 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 マグネタイト生産量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(27)年度	目標年度
		1.600 t CO ₂ /(t)	1.607 t CO ₂ /(t)	1.500 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

マグネタイト生産量が前年比-5%の4,970tとなった。生産量の減少によりCO₂の排出量は削減し、目標を達成できているが、原単位で見ると排出量は悪化している。これは、生産量が減少したことによりエネルギーの固定費部分の負担が大きくなった為である。更に、2015年度より製造プロセスが複雑で生産性の悪い新製品の生産が始まった為、原単位はより悪化した。

【推進体制】

- ・エネルギー管理者4名体制：工場長（工場責任者）、製造課長（製造課責任者）、製品管理室長（製品管理室責任者）、開発室長（開発室責任者）
- ・エネルギー管理担当者6名体制：製造課作業長、作業副長5名
- ・ISO 14001に則り推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日比製煉所	<p>(平成27年度実施分)</p> <p>①蒸気使用量の削減（灯油使用量の削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入蒸気を増やし、灯油使用量を削減する。 購入蒸気配管のラインを増強して90%以上賄えるようになった。 ・スチームトラップ、バルブの更新は継続実施した。 <p>②製品の回収率アップ=生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備からの漏れこぼれ対策実施。 ・廃棄していた製品の回収。 <p>③その他 省エネ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの更新 ・フォークリフトの更新。クリーンディーゼルタイプ。 <p>(今後実施予定分) 継続実施</p> <p>①蒸気使用量の削減（灯油使用量の削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蒸気配管の保温更新 <p>②製品の回収率アップ=生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少量品種の削減交渉。生産中止。 <p>③その他 省エネ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンプレッサーエアーの漏れ防止

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】